

2025年度 郁文館高等学校 東大・国立選抜クラス入試「英語」出題意図

大問 1

【全体】英文読解問題：Homelessness

受験生にとって、身近なトピックである貧困問題についての英文。しかしながら、本文で扱っているホームレスの問題は周知されているトピックとは言えない。単語レベルでの理解ではなく、英文を精確に読み解き、設問に解答することが求められる。英文は、やや難解なレベルであり、精読には、文法事項をきちんと理解していることが必要だ。

【個別問題】

- 問 1 等位接続詞の and が結んでいる語を答える。文章の動詞が grows であることに気づく必要がある。難解な設問となった。
- 問 2 下線部和訳。文章の動詞が make であることに気づき、また make O+C の意味を理解している必要がある。無生物主語を原因・理由と訳している解答は少なかった。
- 問 3 接続詞空所補充。空所の前後の文脈から、適切な接続詞を選択する。
- 問 4 語順整序問題。thought が過去分詞であり、動詞が受動態になることに気づくことがポイントとなる。live が動詞の原形だと理解すれば、to 不定詞とすることに気づくことができる。
- 問 5 動詞 result in A の意味を理解し、原因・理由を表す無生物主語である箇所を答える。
- 問 6 本文全体のテーマの理解が必要。
- 問 7 下線部の直前にある、接続詞 so に気づくことが必要。因果関係を精確に掴む。
- 問 8 最難問となった。精確なパラグラフリーディングが必要とされる。
- 問 9 本文内容一致問題。思い込みや先入観にとらわれることなく、本文に書かれていることを精確に読み解く必要がある。
- 問 10 英作文。60～80語という英検準1級並みの語数となった。難解な表現を用いるのではなく、基本的な英文を精確に書くことが高得点に繋がる。
- 問 11 要約文の空所補充。本文全体を精確に読み、解答する必要がある。

大問 2

【全体】

前半部分の与えられた英文に接続詞+従属節を組み合わせ、適切な英文を作る問題。前半および後半部分の英文の精確な理解、また接続詞の意味の精確な理解が求められる。

以上